校長室から（美祢高だより）

美祢市秋芳町大字秋吉5236番地
TEL 0837-62-0144　FAX 0837-62-1303

平成２３年９月２６日
第　４　号

つくつくほうしの声を聞きながら　～ 個性とどう向き合うか

９月１１日国体デモウォークに参加

始業式の時に２学期は少し高い目標を立てて学習に取り組んでほしいという話をしました。普通科の高校で学ぶ皆さんにとっては、社会に通用する学力を身につけることはとても大事だと考えているからです。また、自分というものを知って、自分にできることを実行してほしいとも話しました。それから１か月経ちましたが、実行していますか。

夏の名残を告げるつくつくほうし蝉が鳴いています。その声を聞きながら、「個性」について話してくれた恩師の話を思い出しました。

「つくつくほうし」は、鳴き止むまでに何度「つくつくほうし」と鳴くのか気になって数えてみたことがある。だいたい１４回から２０回の中に収まる。しかしよく聴いてみるとそれぞれの鳴き方には個性がある。例えば８回くらい鳴いたところで、「つくっ」と詰まってしまう蝉がいる。すると律儀にもまた始めからやり直し、十数回鳴いて終わるのもいれば、強引に「つくっつくほうし」と詰まったのがなかったかのように続けて、合計で十数回鳴いて終わるのもいる。個性があるなあと妙な感動を覚えた。個性はこんな些細なところにも表れている。それに私たちが気づくかどうか。気づかなければ何もないのと同じだ。他人に対しても、自分に対してもそんな些細なところに表れる「個性」に気づける人でありたい。

個性は、他人とは違う自分の大きな特徴だと思いがちですが、実はとても小さなところに表れます。同じ事に対して同じようには反応しないそれぞれの個性、自分の個性にどう向き合ったらいいでしょうか。まずは自分の個性を認めること、次はそのままの自分でいいのかと見つめ直してみることが大事だと思います。「自分にできること」はその延長線上にあります。皆さんは成長の過程にあります。自分の個性をみつめて、さらに自分を成長させるにはどうしたらよいか、考え続けたいものですね。

台風の中でも盛り上がった文化祭！！

今年のはのろのろ台風にやられてしまいましたが、たくさんの来校者を迎えて充実した文化祭を開催することができました。全員で集まる時間と自由な時間をうまく組み合わせて、生徒も来校者も楽しめるものにしたことがすばらしかったと思います。一人一役以上の創造的で主体的な取り組みを見せてくれました。手伝ってくださったＰＴＡの方々にも感謝しています。

生徒会企画のビンゴ大会

先生方も加わって吹奏楽の演奏

3年生が創り上げた2万本の爪楊枝アート

夏休み中の学校の様子を紹介します

■ 全員が当番で取り組んだ「秋芳の里」プランターへの水やり

ＪＲＣ部が育てたプランターの水やりを全員で実施しました。訪問したとき、気持ちのよい挨拶をしよう、「秋芳の里」の皆さんと親しくなって、これからお手伝いできることを見つけようというのが目標でした。水やりは教員と生徒で伺いましたが、９月以降は生徒だけで訪問しています。

■ ＪＲＣ部が風船バレーボール大会に参加　７月27日

風船を全員が１回手に触れて相手のコートに返すというルールで行われました。美祢市の社会福祉協議会が主催したものです。生徒の皆さんが車いすの方や小学生たちに優しく声を掛けてみんなで楽しく過ごそうと努力していた姿が印象的でした。

■ 国体きらめきプロジェクトに参加　８月４日

地域でさまざまに行われている国体関連の行事に有志が参加しました。国体の選手への応援メッセージと押し花のキーホルダーづくりなどを小学生と一緒に行いました。

■ ２４時間ＴＶの募金活動に参加　８月２０日

秋芳洞入り口にて

■ イングリッシュサマーセミナー　８月２４日

みんなで作ったオーシャンプリン

今年は中学１年生や中学生の保護者の方も参加してくださいました。英語でゲームをたくさん行った後、ＡＬＴ考案のオーシャンプリンを食べて楽しい時間を過ごしました。

■ 面接指導～若者支援センターの講師を招いて　８月２５日

３年生は夏休みも学習に就職試験の準備に頑張っています。この日は一人ひとりにじっくりと面接指導を行いました。